



## ●こども心！

いつも思い出す小さい頃の風景や場所が皆さんには有りませんか。私の風景は、川辺小学校の上の校庭から下の校庭に降りるコンクリートの坂の壁なのです。あそこで何度かの遊びを重ねて来た事から、懐かしい場所として折に触れて思い出されるのです。それに伴って暖房に使うダルマストーブの燃料の置いてある石炭小屋、用務員さんが休憩するストーブの置かれた小屋等などが限りなく思い起こされるのです。そして、何とその当時、校庭の真ん中に砂場があり、その砂場の淵に座り仰向けに成って空に浮かぶ雲が、今でも空に浮かぶ雲を見て自分を取り戻す事につながっております。物を集める事でも、買って貰った物や友達と遊んで勝ち取ったベーゴマも、やすりで削って強くしたり、麦畑の一角の土中に埋めて錆を付けて強くしたりと、その当時の大事な宝物でした。ラジオ番組の主題歌が印刷されたカラーの印刷物も沢山集めました。サボテンも小さな鉢で幾つも買い揃えてビニールハウスで囲い水やりと気温に気を付けながら、成長のゆっくりとしたサボテンも宝物でした。今でも実家の縁の下にひっそりと生息しております。また、ニワトリも昼間は庭に放し飼いでしたが10羽ほどの夕方の餌作りは私の役目でした。白菜を切り米ぬかと混ぜて喜んで食べてくれました。夕飯の食卓には生んでくれた卵が上ります。親戚が来る何日か前からは、親戚のお土産用として私たち家族は食べられませんでした。また、鳩も庭に手作りの鳩小屋を作り数十羽を飼い、屋根から呼ぶと直接、私の手の平に降りて来ると嬉しい経験もさせて貰いました。犬も飼って居ました。名前は代々、タロでした。猫は代々、タマでした。農家でしたので牛もヤギも居ました。屋敷内には、いろいろな種類の柿も植えられて居ました。学校から帰ると柿の木に上り、遠くを眺めながら折れない枝に座り、猿蟹合戦よろしく食べきれない程の柿を食べました。屋敷は現在、幼稚園子ども達が遊んでくれている竹林であり雑木林でありましたから、木の上に古材とロープを使って休み場所を作ったり、伸びた枝からロープをぶら下げてブランコも作りました。また、その昔は芋などを保存しておく、室（むろ）が竹藪の下に掘られて居まして、隠れ場所として遊び場所として楽しみました。また、周囲が竹林ですから、いろいろな遊びの道具も作りました。**木元竹裏！**木は根元から割き、竹は先の方から割く知識も学び、竹とんぼ、弓矢、鉄砲も、杉鉄砲、紙鉄砲、水鉄砲、竹馬、そして戦う武器として刀等も作り、後には囲い堀作りにも貢献してきました。

幼稚園においても同様に、四季の変化の折々に沢山の興味の沸くことが起きております。意図的に冬野菜を植えたり、春に咲いてくれる草花や球根を植える活動も行っておりますが、幸いにして、すずらん幼稚園には、遊びを見付けられる自然が詰まっております。遊びを創り出す環境があります。これからも教えて貰う事も沢山あると思いますが、自分で発見すること、自分で気が付く喜びは、生涯に上積みされて行く事と信じます。興味をもって遊べる環境を作りましょう。結果の心配は後にして、一生懸命の心に寄り添い見守りましょう。

今回の発表会も、あの舞台上、いろいろなことを感じながら、また成長してくれることでしょう。みんな頑張り！